

OralStudioとは、日本最大規模の歯科専門家向けポータルサイトで学術、製品、臨床動画、各種セミナー等の情報をWeb上で提供中。同時に、全国の先生方とネットワークを構築し様々な臨床評価を行っています。増刊号ではその一端をご報告いたします。

松風 レジグラスペースト の臨床評価を実施



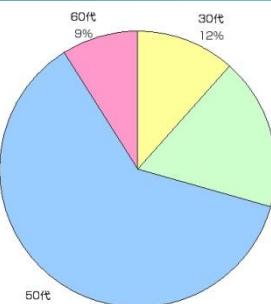
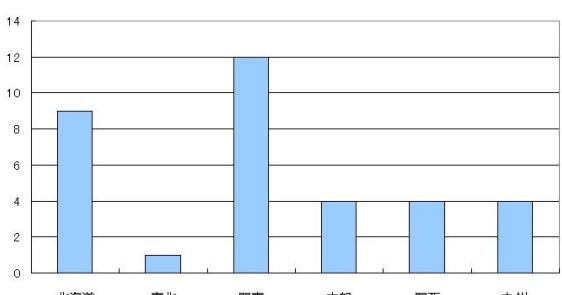
当セメントは、2011年松風社より発売された合着用のレジンモティファイドグラスアイオノマーセメントです。特徴としては、低刺激・低臭気・HEMAフリーであることが挙げられます。よく質問されますが、当製品はGIOMER製品群ではありません。

34名の臨床評価Dr.に約1ヶ月臨床使用して頂き評価を行いました(N=34)。

短期評価ゆえ、耐久性や長期予後など不明な点も多いですが、操作性、使用感に関する貴重な評価結果も多数ご提供頂きましたので、皆様の臨床にお役立て頂きたくここにご報告いたします。

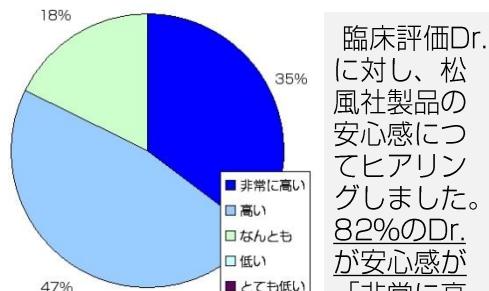
今回ご評価くださった先生方と製品イメージ・情報提供

臨床評価Dr.の地域属性と年齢割合について



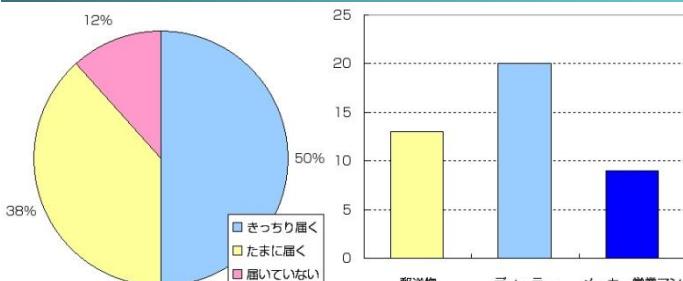
左に地域属性(Y軸人数)、右に年齢層分布を示します。

松風社製品への安心感



臨床評価Dr.に対し、松風社製品の安心感についてヒアリングしました。82%のDr.が安心感が「非常に高」と回答されています。

松風社からの情報は届いている？ 媒体は？



情報は約9割のDr.に対し届いており(地域差がある)、伝達媒体はディーラー営業マンが最多。この伝達経路がDr.が情報を得る基本経路となっています。

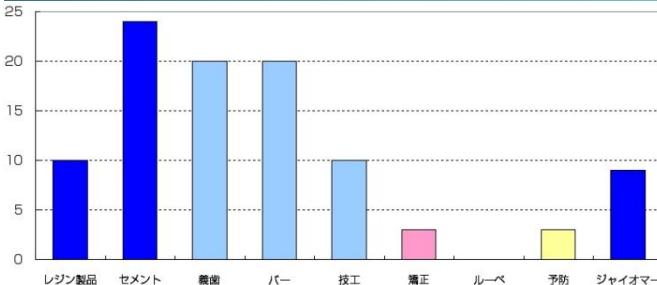
松風社の情報提供に関する先生方のご意見を紹介いたします

- 国際的に評価の高い(査読の厳しい)ジャーナルで、臨床の評価を受ける研究に使われ、その結果が情報としていただけます。
- 他のメーカーに比べて情報提供手段が少ないように思います。新商品などが出た場合は、もっと広告、宣伝をすればいいように思います。また、キャンペーンなどの企画も他に比べて少ないのではないかと思います。
- 他のメーカーと比べて情報量が多いとは思えない。
- 松風からの情報提供は、少ないように思います。新しい製品に関する情報が少なくあまり導入検討にならない。
- 友の会に入会していると新製品等の情報は定期的に入るが、入っていないと他社と比べると情報提供が少ないのではないかと思う。
- エンドユーザーにはセールスしない方針なのか?松風の方から商品説明などを受けたことがほとんどありません。
- 不定期でよいのでメーカーの方に営業に来てほしい。
- あまりきちんとした情報が届いていない気がします。
- アポ無しの訪問は、控えて頂きたい。

- 情報たくさん下さり、情報誌も楽しく読んでおります。
- 冊子を送って頂いたり、学術担当の方が説明に来て頂いたり、他のメーカーよりもきめ細かいです。
- 材料店からペーパーをもらっている
- 私が所属する「綾の会」の後援企業になっていたいっている関係もあり、出向いて商品のプレゼンを行って顶いたりしておらず、営業マンとも良好な関係が出来ています。
- 営業マンの学術レベルは非常に高いと感じます。一方で、もっと頑張って売れば良いのに、というものがござなりになっているケースが多く見かけます。

ブランディング 臨床評価Dr.から見た松風社とは？

松風社の製品イメージ



Dr.からみた松風製品のカテゴリイメージを複数回答可にて選択して頂きました。セメント・義歯・各種バーに対するイメージが強い結果となりました。一方で、ジャイオマーに関する認知度は上昇しているものの、予防イメージが弱いことが興味深いです。

「松風のイメージ」といえば…??

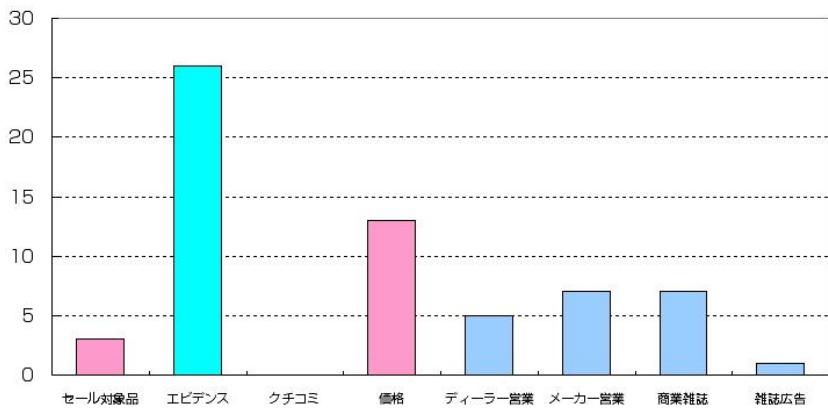
老舗 信頼感 実直 堅実 歴史あるメーカー
やや地味であるが堅実 歯科材料メーカーの老舗
高い信頼性 歯科材料の老舗メーカー
地味 わが国に古くからある老舗メーカー

信頼できる企業ブランド
日本を代表するブランド

ジャイオマー
人工歯と漂白剤
人工歯が思い浮かぶ
セメント系に強い
アイオノマーが強い
HY剤のイメージが強い
全般的に良い製品を出しているメーカー
良いものを作っているのにストーリーが見えない

セメントに関する臨床評価Dr.の視点

セメントの購入基準は？【複数回答】

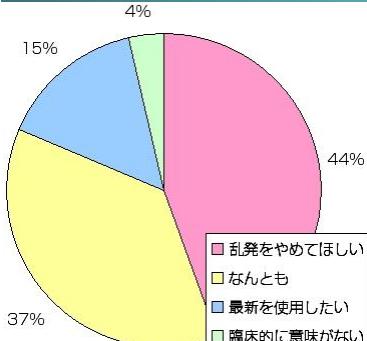


セメントの購入基準についてあてはまる項目を選択してもらいました。エビデンスを基本として、価格や購入の機会（セール）が影響している結果となりました。一方で、雑誌広告やクチコミはほぼ参考にならないようです。

これは、「セメントは接着界面を担うという重要な役割を持っている（ある意味で歯科医療の基礎ですね）ため、Dr.自身が納得して使用することが重要であると考えられているため」と推察されます。

歯科医師は自身のセメントに対する感覚（操作性等に関する）や臨床経験を踏まえた上でセメントの導入を検討するのが常だと考えます。その検討の助けとなるエビデンスや製品情報が求められているのかもしれません。

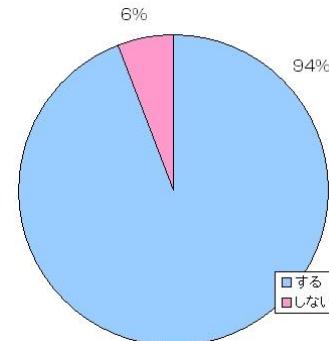
近年のセメント新製品の多様性について…



近年セメント製品は毎年モデルチェンジや新製品発売が行われています。この状況に対し、臨床評価Dr.がどのように感じられているかをヒアリングしました。約半数近くのDr.が乱発をやめてほしい

と考えられている一方で15%のDr.が最新製品を使用したいと回答されています。購入基準でも書きましたが、セメントは臨床予後に大きくかかわる製品なので、メーカーには、できるだけ製品を熟成する方向で開発をお願いしたいと考えます。

セメントの使分けについて…

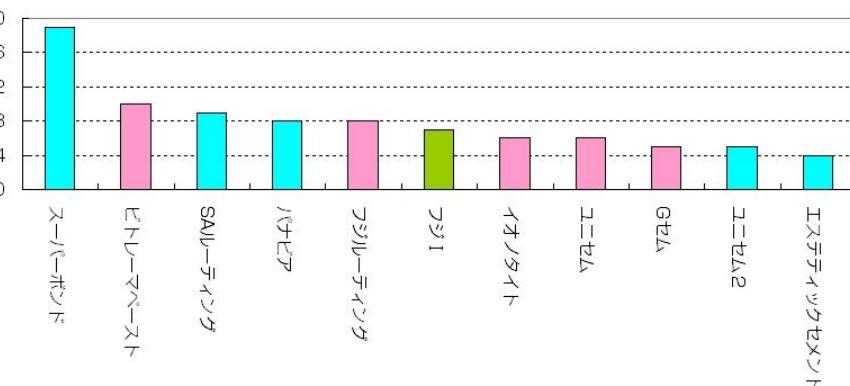
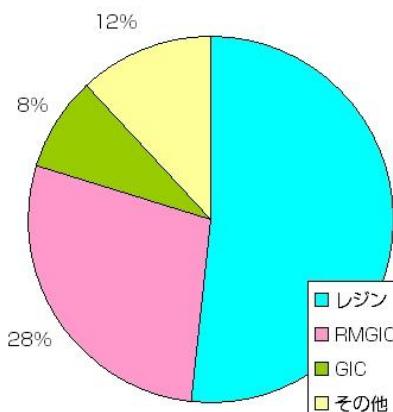


症例におけるセメントの使分けをするかどうかについて、臨床評価Dr.にヒアリングを行いました。ほとんどの方が「使分けをする」と回答。使い分ける基準として以下の回答を得ました。

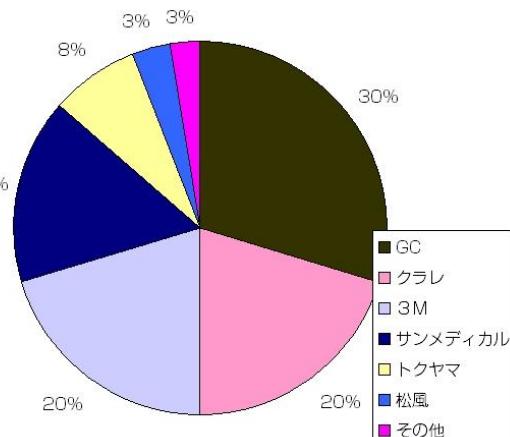
「有髓歯or無髓歯」「動搖歯か」「メタルorメタルフリー」「修復物の将来的な方向性」「保険or自費」「齲蝕進行度」「アレルギー体质」「仮封状態」「支台歯の状態」「補綴物の維持力」「ファイバーポストor否」「無理やり残す症例か」「新製or離脱」など

現在使用している合着用セメントは？

臨床評価Dr.が使用しているセメント詳細



臨床評価Dr.が日常的に使用されている合着用セメントについて、種類及びメーカー比率を円グラフで示します。



基本的に1医院につき複数の合着用セメントを常備されておりますが、今回の評価では、**1医院あたり3.5種類のセメントを常備している**という結果になりました。

セメント種類別では、ほぼすべてのDr.がレジン系セメントとGIC系、もしくはRMGIC系セメントを常備され、症例ごとに使い分けられています。

左に具体的な製品（Y軸は回答数）を示します。半数以上のDr.がスーパー・ボンドを常備されていることは驚きに値します。まさに、臨床的長期予後を肌で感じられている結果と言えます。なお、回答数が3件以下であった製品は割愛しております。

OralStudio の第三者機関としての歯科製品臨床評価とは？？

OralStudioでは、全国の活性の高い先生方とコラボレーションを行い、製品の臨床評価を行っております。

約1ヶ月間の短期間評価ですが、販売と無関係の【第三者機関】評価は、臨床家にとって価値ある情報です。論文では理解できない臨床的感覚の評価を提供することを目指します。

臨床評価Dr.について（以下の方法より選出）

① 歯科商業誌に症例発表されている先生方に連絡を取り、上記製品評価思想にご賛同くださった方にお願いしています。

② 弊社代表（歯科医師）と個人的に関係のある歯科医師で、客観的な臨床評価をお手伝い頂ける方にお願いしています。

OralStudioで
評価対象製品を決定

メーカーに
協力依頼

臨床評価の流れ

評価の流れを示します。対象製品の決定から評価項目の設定、結果集計・公表ま

でOralStudioが行います。基本的に1回当たりの評価人数は30名で、具体的な使用感に関するコメントも多数あります。実際の評価結果例を当レポートに掲載しております。

可能な限りバイアスを排除した製品情報を
医療人のあいだで共有することを目指して

★ OralStudioは 製品販売と無関係な第三者機関【北大発ベンチャー】です

os_contact@oralstudio.net

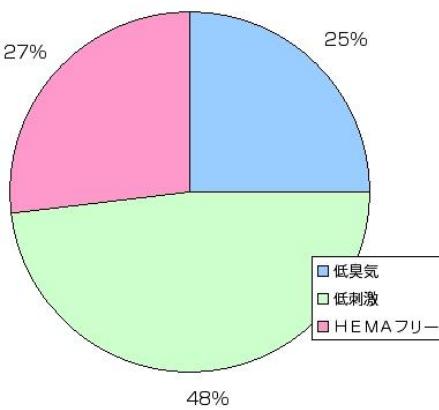
発行：株式会社デンタルアロー

札幌市東区北21条東20丁目2-21
TEL : 011-600-3882 FAX : 011-787-0034



レジグラスペーストの臨床評価

製品特徴に対して



【複数回答】

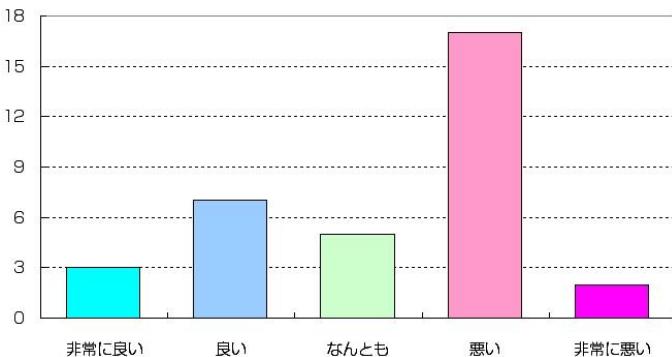
当セメントの特徴として「低臭気」「低刺激性」「HEMAフリー」が挙げられていますが、臨床評価Dr.にとって魅力的であると感じる項目を選択して頂きました。

「低刺激」であることが最も魅力的な特徴であり、「低臭気」と「HEMAフリー」は同率でそれに続く魅力であると回答されています。

3つの特徴全てが魅力的であると回答されたDr.は15%、「低臭気・低刺激」「低臭気・HEMAフリー」「低刺激・HEMAフリー」の2つが魅力的であるとの回答は3組とも9%でした。

「低刺激」のみを選択されたDr.は41%と非常に高い結果となりました。

「シリング操作性」について【Y軸：人数（単一回答）】



シリングの操作性について評価頂きました。「悪い」「非常に悪い」との回答が半数を超えていました。メーカー側としても、操作性の悪さを理解されていると思います。改良を期待したいところです。

「シリング操作性」に関するコメント

■「非常に良い」と回答したDr.のコメント

粉液を混ぜるよりも容易に練和できる。

■「良い」と回答したDr.のコメント

粉液に比べ、練和しやすく、無駄が無いが、均等な量かどうかの判断がわからない。
最近は各メーカーが同じ製品を出しているので特に目新しさ、魅力はない。

特に問題ないと思います。容器が太くしっかりしている感じがします。

■「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

ペーストの均等採取が結構難しく、押す力が結構必要でした。
左右全く出方が違うので困惑する。
特別押しやすいっていうこともないし、普通の感じです。

■「悪い」と回答したDr.のコメント

最初少しふにやふにやした感じ
慣れれば大丈夫だと思うが改善できるのであればした方がよい。
等量に出ない。
気を付けないと、均等にペーストが出ない事があった。
左右が同じように出にくい。

今使っているものに比べてスムーズでない。
当院で使用しているセメントに比べ「硬い」感じがするため、採取が適切かどうかの判断がつきにくい。
HEMAフリーをうたっているが、必要性をいまひとつ理解できない。
ベースとキャタリスト（？）が等量に出てこない。
特に白い方の出が悪い。
HEMAによる歯肉の白化がないのはよいと思う。
デュアルシリングは、等量出しにくい。

メーカー表記で、注意事項に計量を厳密に、正確に、と記載があるが、同時に、多少の誤差は影響しないともある。どちらか迷ってしまう。また、粘度の違いからか、特に時間を置いてからの計量では普通にシリングを押しても等長に出にくいため、コツがいる。時間を短縮するための一体シリングだと思うが、正確に出すためには別シリングで、連和紙にスケールのほうが良いのではないか。
白いほうのペーストが硬めなのか、出てこずピンクのみ出てくることがたびたびある。そのため、何気なくさっと操作することができない。

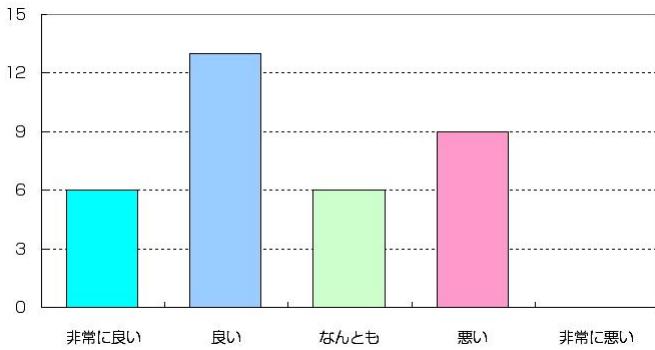
■「非常に悪い」と回答したDr.のコメント

普通に持って、押し出そうとした時に、親指を横にして出すと、手前の白い方が大目に出てしまう。
メーカーは、親指を立てて押すように指示があるが、意識して持たないと、その持ち方にならない。

レジグラスペーストの臨床評価

「練和感」について

【Y軸：人数（単一回答）】



「練和感」について評価頂きました。

約56%の臨床評価Dr.が「非常に良い」「良い」と評価している一方で、26%のDr.が「悪い」と評価されています。

ペーストの採取量比が変わると練和感が大きく変化する可能性がありますので、確実に均等採取ができることが練和感においても重要だと考えます。（シリング操作性が「悪い」と回答した約半数のDr.が練和感も「悪い」と回答）

■ 「非常に良い」と回答したDr.のコメント

練りやすく、練りあがりのペーストの性状が使いやすかったです。

練和しやすい。

色の混ざりに関してはアシストからわかりやすいとのコメントがありました。べたつき感があるので少々力が要る感じもありました。

練和前の2種ペーストの色、練和完了時の色が違うためムラがなく練ることが出来た。

練りやすく均一になる感じが取りやすい。

■ 「良い」と回答したDr.のコメント

ペーストのなじみは良い。

衛生士2名のうち、1名は練和感が馴染めないと。

ビトレマーペーストにくらべて、なじみやすい。

練りやすい。色で混ざったかどうかを判定できる。

メーカー指定の20秒練和は色で混ざったあとも、しっかり練ることを意味しているのかと思います。

■ 「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

他のセメントと比較して、差異がない。

適正な粘度の判断がよくわからい。

練れているかわかりにくい。

練和に関しては問題は感じない。

普通？むしろ固い？被膜厚さは厚いのでは？

■ 「悪い」と回答したDr.のコメント

扱いにくい。

練和泥が硬いように思った。

練りにくい。

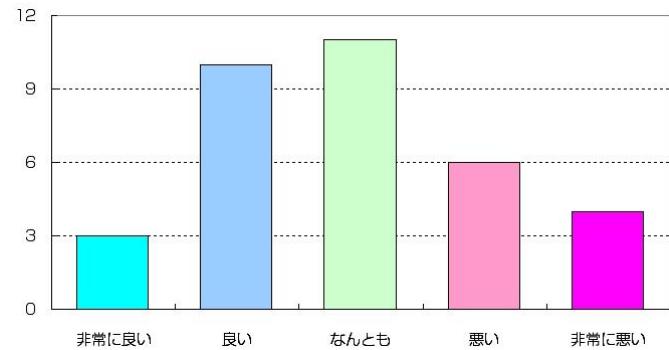
ぼそぼそした感じ。20秒練和が長すぎる。

ペーストとペーストのなじみが悪い。

少しばさばさ感があり、ペーストがなじんでいるのかどうか不安が残る。

「塗布性」について

【Y軸：人数（単一回答）】



「補綴物への塗布性」について評価頂きました。

約38%の臨床評価Dr.が「非常に良い」「良い」と評価している一方で、30%のDr.が「悪い」と評価されています。

練和後性状に対するDr.好みや視点もさることながら、2ペーストの適量採取も、塗布性に影響するファクターだと考えます。

■ 「非常に良い」と回答したDr.のコメント

フローがよく、塗布しやすい。

濡れは良いが、流れが少なく塗りやすい。

■ 「良い」と回答したDr.のコメント

In合着する際、口腔内へセメントを持っていくときに垂れないものでよい。

ペーストが「硬い」感じがするが、塗布はしやすい。一塊としてすくいやすいので、クラウンなどにはいいのですが、インレーなど小さな修復物に盛ろうとすると、べたついてしまうので若干困難でした。

■ 「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

垂れないのがいい。

流動性がやや悪いので、均一に塗布できない。

■ 「悪い」と回答したDr.のコメント

ムースみたいで最初内面にくっつく感じが乏しかつたが、慣れる。

まだ、扱いなれていないのかもしれないが、べとべと感が強く切れ味がよくない。助手がべとべとどろどろと時間がかかる。

フローが無いので、均一に塗布するのに苦労した。圧接時に圧がかかってフローが良くなり均一になれば問題ないのですが。

流動性が悪く感じてしまい、合着時浮上がりが不安。

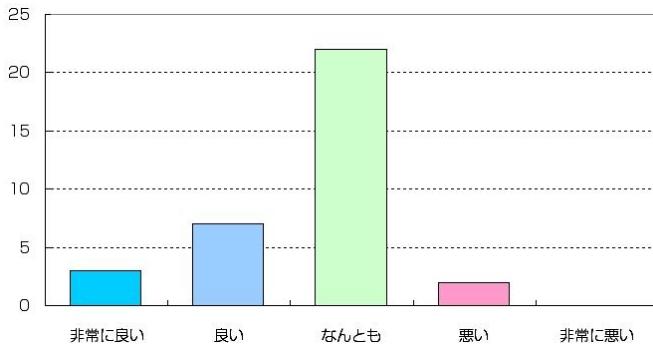
■ 「非常に悪い」と回答したDr.のコメント

練和したペーストが硬めで、修復物に対する濡れが非常に悪い。これは窓洞に対しても同様で、非常に不満である。セメントが壁面に対して濡れることが、気泡の巻き込み防止や接着には重要と考えるので、使っていて不安である。

メーカーはペーストの除去を容易にするために硬めにしていると説明を受けたが、セメントの本来の機能は接着である。

レジグラスペーストの臨床評価

「硬化速度」について 【Y軸：人数（単一回答）】



「硬化速度」について評価頂きました。約65%のDr.が「何も思わない」を選択されました。

■ 「非常に良い」と回答したDr.のコメント

画期的な特徴だと思う。

■ 「良い」と回答したDr.のコメント

不満はない

硬化時間が設定されているのでその時間を決めていい。タイマーを使用しているので、時間に関しては問題ないが、硬化時間が長すぎる。

内部が硬化しているのか、多少不安。

原則、装着後は早期に硬化してほしいのでこの機構は良いと思いますが、口腔内での完全硬化の実感が乏しく、時間で確認していても、なんとなく不安な感じはあります。この傾向は近年のセメント全般に感じていますし、乱発されるほとんどがこのタイプですから、数値上は信頼できても、余剩セメントがやわらかいという感覚は、私はあまり気持ちがいいものではありません。

冷蔵保存せずに室温から直接使用したとき（第一回目）、口腔内での硬化時間がメーカー記載時間より長かった。

■ 「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

正直、不安になってしまふ。

他のセメントと同様に差異を感じない。

硬化速度の変化は感じることができませんでした。実際、臨床ではよく分かりませんので、購買意欲をそられる特徴では有りません。

使用感があまり良くない。

口腔内でも意外に硬化時間がかかった。

説明書記載の硬化時間を過ぎても柔らかいので、これで良いのかと少し不安になった。

短時間で硬化するセメントに慣れているため、違和感があった。

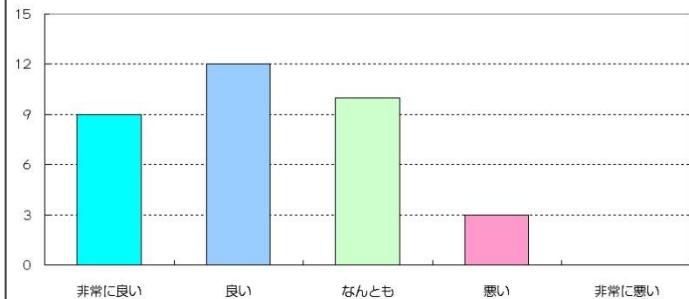
口腔内外の変化については、補綴物の内部のセメントの状態の評価が難しい。

■ 「悪い」と回答したDr.のコメント

硬化タイミングがわかりづらい。

硬化したかどうかの判断材料がない。練板に残ったセメントは硬化が遅すぎるし、余剩セメントも、チューイングガムのような感じで、フロスを通すタイミングがわかりません。

「余剩セメント除去性」は？ 【Y軸：人数（単一回答）】



「余剩セメントの除去性」について評価頂きました。約62%のDr.が「非常に良い」「良い」を選択されました。

■ 「非常に良い」と回答したDr.のコメント

ゴムのように取れ、便利は便利。でもちょっと不安。よすぎるぐらい良い。

余剩セメント除去はこれまで術者にお願いしていましたが、これはDHでも容易に奇麗に除去でき安心。外部の硬化が遅いので、隣接面、鼓形空隙の余剩セメントの除去が容易。

除去性がとても良いことは助かるが、あまりに取れやすいために不安になることがある。

柔らかいため除去はしやすかった。

■ 「良い」と回答したDr.のコメント

余剩セメントが柔らかいので取りやすいが、硬化時間が長いので、隣接面の除去をフロスで行った時に、修復物の浮き上がりが生じそうで不安。

固まって取れなくなる恐怖感が無くて安心はできる。セメントの塗布に際しては、補綴物の浮上がりを考慮し極力必要最小限の量にするため、余剩セメントの除去で苦労したことがない。パンフレットで挙げる余剩セメントの量は多すぎると感じている。

一塊で除去出来、非常によい。セメント除去後とてもきれい。衛生士が除去したあとチェックすると、ビトレマーだと結構カスがボソボソと残留。

セメント除去のタイミングによって、きれいに除去できたり汚くなったりした。

余剩セメントの残留は少ないように思います、一塊にしてとれないので、除去に時間がかかります。

■ 「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

湿潤性が高いところの部位ではあまり良くなかったが他は良い。

口腔外のセメントがそぼろのように粉々で、とても心配になりました。

硬化前に除去しているので分からない。

チューイングガムのような感じなので、ワッテで拭って除去できるのはいいのですが、硬化しているか不安です。

■ 「悪い」と回答したDr.のコメント

一塊でとれず、時間がかかる。

固い。

レジグラスペーストの臨床評価

「補綴物適合性」について 【Y軸：人数（単一回答）】

全員が「問題ない」と回答

「製品特徴」について 【Y軸：人数（単一回答）】



レジグラスペーストの「低刺激」「低臭気」「HEMAフリー」のメリットを実際の臨床で感じることが出来たかヒアリングを行いました。約53%のDr.が感じることが出来たと回答されています。

■ 「よく感じた」と回答したDr.のコメント

鍼和時、においについてはまったく感じられなかった。刺激性については舌の痺れを訴えるものはいない。酸っぱいと表現するものもいない。この点ではよかったです。

舐めてみたが、これなら全く問題ない。GCのフジルーティングがたいぶにおいましたので、本製品の低臭気はかなり特徴的と感じました。

■ 「少し感じた」と回答したDr.のコメント

自分の口腔内で確認。特に問題なし。ある意味で素晴らしいこと。他のセメントもそこまで感じないので。低臭気についてはよく分からなかったが、生活歯での装着時に患者さんがしみるといった事はなかった。低臭気は感じられました。低刺激かどうかは、比較が難しいのでなんとも言えません。長期に使えば実感できるかもしれません。

■ 「あまり感じなかつた」と回答したDr.コメント

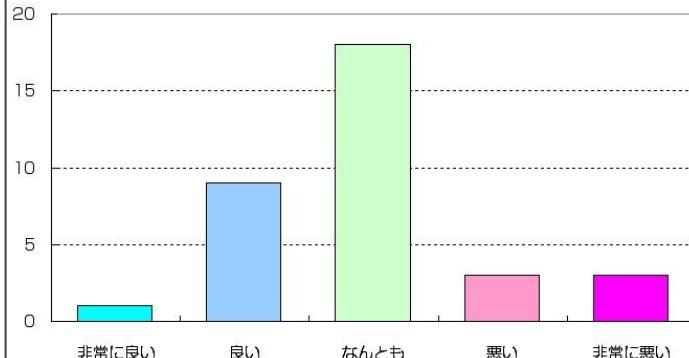
従来のセメントでも臭気を感じることがないので、違いがよくわからない。患者さんに比較してもらうと違うのかもしれないが…

「臭気」や「刺激」に関して、取り立てて患者さんに聞くこともなく、また患者さんからそのような評価を得ることもないでよくわかりません。

■ 「悪い」と回答したDr.のコメント

他の製品と違いは、自身の口腔内でセットをしてみないと分からないと思います。私はしませんでした。

「製品特徴」について 【Y軸：人数（単一回答）】



総合評価をヒアリングしました。約30%のDr.が「非常に良い」「良い」と回答、約53%が「なんとも思わない」と回答されました。

■ 「非常に良い」と回答したDr.のコメント

今まででは従来型の合着用セメントしか使ったことがなかったので余りの違いに驚きました。他のメーカー品と比較の上、もし本品のセールスポイントである低臭気・低刺激が実感できれば、是非今後とも使っていきたいと思いました。

■ 「良い」と回答したDr.のコメント

クリニックに1つあっても良いセメントかもしれない。気を使われる患者さんにとっては非常に有意義。

ムースみたいで最初ちょっと違和感があるが、すぐ慣れた。除去性はとても良いが、等量採取は最初ちょっと難あり（ただしこれも慣れる）。

時間が短かったので、それぞれについての回答は感覚的なものが多いが、粉液のものより扱いやすいようだ。まだ、接着性やぬれ強度、経年変化などについての感じはわからない。

GCのルーティングセメントとの差別化が少しわからにくかった。

練和性、余剰セメントの除去のしやすさ、低臭、低刺激等で、すぐれている。導入も検討している。

ビトレマーからの変更も視野に入れています。躊躇している点は、シリソジの使いづらさと、臨床成績の乏しさです。あと、粉液タイプに比べて接着力が落ちるとお聞きしたのですが、どうなのでしょうか？？この点がクリアになれば、現時点でベストなRMGICでは？？と思います。



続く

レジグラスペーストの臨床評価

「総合評価コメント」

■ 「良い」と回答したDr.のコメント

硬化速度、余剰除去の項目で書きましたが、近年のセメントの乱発から、どれが良いのか長期的な評価がなく次が出てしましますのでわかりにくく感じます。時間で硬化していると信頼しますが、実際余剰を除去していても、探針で簡単に傷がつく程度の硬さですと硬化が不十分では思ってしまいます。もちろん金属修復物と異なり、ハセツしやすい材料にはクッション的なセメントが安全との考えもわかりますので、友人などから話を聞いて信頼できそうなものを使いますが、日常的な材料にもかかわらず、あまりに高価のもの、操作があまりに煩雑なものは逆に不信感があります、ここ一番の特殊症例はやむをえないのでしょうか、セメントは気楽に使ってこそこのセメントだと思います。またこの系統のセメントでは吸湿性もいつも気になるのですが、今回のHEMAフリーがどのぐらい効いているのかについては評価ができない点は残念でした。

■ 「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

長期的な評価がされた段階で使用を検討したい。

修復物（ODインレー小臼歯）の脱落が1つありました。セメントの操作性に不慣れな時期だったせいかは不明ですが、わずかな期間で脱落は、極まれな例ですがイメージは悪くなりました。他の製品に比べて、大きく勝っている点は感じられなかった。
硬化時間7分は長すぎます。

得にこれと言った特徴が際立った気はしない。数ヶ月してから、種々条件の悪い補綴物の状況が確認できないと再評価の対象にならない。

歯質に対するぬれが少ないように感じた。
本当に高い接着性が期待できるか？

価格により検討はないですが、特にコレを導入する決め手はありません。S-PRGが含まれるようになれば、考えます。

新たに導入するのに決定的な理由が見つからない。

価格により、検討したいとは思うが使い慣れたものを使用したいと思う。

飛びついで現状を変更するような製品ではない。

今は各社が競い合っていろいろなセメントを出していますが、やはり生体にアレルギー症状を起こさないものセメントが開発される事を期待します。

レジン系セメントということで、浮き上がり（被膜の厚さ）が心配でしたが、それもなく練りやすく操作性はよかったです。低臭気、低刺激はよかったです。

操作性、練りやすさという点では非常に良かったが、硬化時間が長い感じがしてセット後やや不安が残った。現在主として使用しているビトレマールーティングセメントからレジグラスセメントに変えるとなるほどの感じは得られなかった。

2つのペーストが均一に出にくい点が改善されるか、価格によって購入したいと思う。

やはり、SAIルーティングやユニセムⅡのような光重合型のレジン系セメントのほうがいいように思います。HEMAフリーということで、アレルギーに対する安心感はあるのですが、やはり操作性のほうが優先されます。従来からのグラスアイオノマーセメントと比較した場合は優位な点もあるかと思いますが、価格との兼ね合いで考慮したいと思います。

主に、支台歯数が多いブリッジなどに対して今後も使用していきたいと思うが、セメントについては長期的な経過を含めて評価しないと最終的な評価は下せないとと思う。

他院のことはよくわからないのですが、おそらく保険のパラインレー＆クラウン用のセメントとレジンやセラミックインレー＆クラウン用のセメントの2種類は用意しているものだと思います。レジグラスは、この2種のセメントを駆逐して大きな市場を取るつもりなのか、それとも3種目のセメントとして、細々と売っていくつもりなのかビジョンがはっきりと伝わってきません。

保険のパラ用の合着材としてならば、イオノタイトよりもペーストペーストの練和なので使いやすい利点があります。低刺激も売りになると思います。

（硬化のタイミングがわかりにくい点がありますが。。。）値段でイオノタイトと勝負できるかどうかになると思います。

セラミック用のセメントは、とにかく接着力が重要であり、プライマー処理等の組み合わせが用意されていないと、使えません。クリアフィルSAセメントオートミックス等のレジンセメントの代用には成り得ないかと思います。

ゴールドインレークラウンの合着には、いいかと思います。適合が良いメタルに皮膜厚さの小さいセメント、低刺激。ただ、市場が小さく。そのためだけにセメントの種類を増やすのは、経営的に難しいと思います。

性能的に良いセメントを開発されたと思いますが、売れ行きについてはかなりの疑問を感じます。歯科医院が、使い慣れたセメントを乗り換えるのは結構エネルギーのいることなので、そのあたりを考えて頂ければと思います。

私の考える、売れるセメントは。性能的には、イオノタイトで十分。ペースト&ペーストで出来れば、オートミックス。やはり、保険で使うセメントが圧倒的に使用量が多いのです。オートミックスなら、多少高くてもOK。（人件費が少なくなるから）

レジグラスペーストの臨床評価

「総合評価コメント」

■ 「なんとも思わない」と回答したDr.のコメント

使用直前の温度により硬化時間にはらつきがあった。セメント泥の硬さは個人的には好ましいが、人に よっては修復物が浮き上がる感じがするかもしれないと思えた。

現在、使用中のセメントに比べ操作性に劣るが、他の良い面についてはもう少し使用して判断したい。

■ 「悪い」と回答したDr.のコメント

使いづらい感じ。

合着の信頼性、あるいは低刺激が他の同様のレジン系セメントと比較してどれほどの違いがあるのかがはっきりしないが、少なくとも操作性の点では劣る。臨床で使うには使い勝手がよくありません。

■ 「非常に悪い」と回答したDr.のコメント

濡れが悪いのが気に入らない。

ペーストの粘性が高く、窩洞や修復物に対する濡れが悪い。非常に不満である。壁面への濡れは、気泡の巻き込み防止や接着にとって重要であると思う。開発者によるとセメントの除去しやすさのためにペーストを硬めに仕上げてと説明していたが、セメントの機能の第一義は接着である。除去しやすさは第二義である。

硬化時間が長すぎ。

以上簡単ではございますが、臨床評価結果を
ご報告させて頂きます。



全ては患者さ
んのために
最善を尽くす
歯科医療を

OralStudio Monthly Report

os_contact@oralstudio.net

発行：株式会社デンタルアロー

札幌市東区北21条東20丁目2-21
TEL : 011-600-3882 FAX : 011-787-0034